



うりゅう

令和3年8月発行

No.41

社協だより

社会福祉法人

雨竜町社会福祉協議会 雨竜町公民館内

TEL 77 - 2228

FAX 77 - 2218



(6.17日本ハムファイターズB☆Bほか保育園訪問)

令和3年度 事業計画・予算の概要

3月2日、町社会福祉協議会の評議員会が開催され、令和3年度の事業計画並びに社会福祉協議会・保育園・学童保育所の各予算を審議いただき、次のとおり決定いたしました。

事業計画（基本方針）

私たちの地域での身近な課題として、ひとり暮らしの高齢者、障がいのある方などの世帯では、病院への通院、買い物、除雪などに福祉的援助を必要とする要援護者が増加している状況にあります。

また、「自分も認知症になるのではないか、なったらどうなるのだろう。」という不安を抱えるお年寄りもいます。誰もが住み慣れた地域で安心して暮らし続けたいと望んでおり、地域で支え合うとともに公的な支援が益々必要になっています。

社会福祉協議会では、これまで進めてきた地域福祉のあり方を基礎としながら、個人や地域が抱える問題を幅広く捉え、福祉的支援を必要とする住民を見落とさないように今後とも、住民の皆様の理解と協力を得ながら、ボランティア、民生委員、行政のほか関係機関団体等と連携し一体となって、「町民が安心して暮らすことができる福祉のまちづくり」をめざして今後も活動を推進してまいります。



会長就任あいさつ

社会福祉法人 雨竜町社会福祉協議会
会長 造 田 定 男

日頃より当社会福祉協議会事業へのご理解、ご協力、さらに篤志寄付を賜るなど心より厚く感謝申し上げます。昨年来、かつて経験したことのない新型コロナウイルスの世界的な流行を受け、感染防止のため皆様には何かとご不便で不安な毎日をお過ごしのことと拝察申し上げます。

そのような中ではありますが、私、本年6月の雨竜町社会福祉協議会評議員会におきまして引き続き理事に選任いただき、その後の理事会において会長に再任されました。

各種会議や集会等の開催が制限され事業の推進に支障が生じるなどの状況がありましたが、雨竜町社会福祉協議会といたしましては、多くの皆様が望む「誰もが住み慣れた場所で安心して暮らせる環境やサービスが整った地域づくり」に向け、一層の工夫と努力により求められる役割を果たすよう、今後とも誠心誠意努めてまいりますので、皆様のご支援ご協力をお願い申し上げまして、会長就任のごあいさつといたします。

役員・評議員のご紹介

○理事・監事

役職名	氏 名	選出区分
会 長	造 田 定 男	学 識 経 験 者
副会長	伊 藤 憲 彰	住 民 自 治 組 織
理 事	藤 原 正 実	住 民 自 治 組 織
	長 沢 孝 行	民 生 児 童 委 員
	沖 舘 茂	教 育 委 員 会
	高 田 聡 子	婦 人 組 織

役職名	氏 名	選出区分
理 事	米 谷 義 弘	社 会 福 祉 施 設
	糸 谷 美千代	ボランティア団体
	平 松 恭 宏	学 識 経 験 者
	谷 本 徹	学 識 経 験 者
監 事	寺 岡 義 光	住 民 自 治 組 織
	藤 田 直	民 生 児 童 委 員

○評議員

評議員	外 山 謙 一	住 民 自 治 組 織
	藏 田 一 芳	住 民 自 治 組 織
	佐々木 幸 一	住 民 自 治 組 織
	山 本 克 己	住 民 自 治 組 織
	本 家 秀 文	住 民 自 治 組 織
	岡 本 博 光	住 民 自 治 組 織
	三 輪 顕 滋	住 民 自 治 組 織
	長谷川 義 雄	住 民 自 治 組 織
	川 村 佐和子	民 生 児 童 委 員
	日向寺 泉 美	婦 人 組 織
	長谷部 匡 哉	社 会 福 祉 施 設

評議員	長谷川 ふみ子	ボランティア団体
	上 田 千 尋	ボランティア団体
	吉 見 サヨ子	ボランティア団体
	野々宮 敏 子	ボランティア団体
	佐々木 勝 彦	交 通 安 全 協 会
	笹 野 博	文 化 連 盟
	吉 見 拓 也	子 供 育 成 連
	小 山 勝 利	老 人 ク ラ ブ
	橋 本 久 雄	身 障 福 祉 協 会
	坪 田 一 夫	遺 族 会

(活動推進項目)

1. 社会福祉活動の推進

- ・雨竜町社会福祉大会
- ・社協だよりの発行
- ・各種研修会派遣事業

2. 住民主体による地域福祉活動の推進

- ・環境美化運動事業
(花いっぱい運動、ゴミ拾い等)

3. ボランティア活動の推進と援助

- ・ボランティア活動の推進事業
(普及啓発・活動支援)
- ・ボランティア活動団体への助成・情報提供

4. 在宅福祉サービスの推進

- ・心配ごと相談所開設事業(毎月1回)
- ・日常生活自立支援事業

- ・生活福祉資金貸付事業
- ・配食サービス事業(毎週火・金)
- ・布団乾燥サービス事業
- ・緊急医療情報、命のバトン配付事業
- ・生活支援事業の充実

5. 福祉関係組織の活動支援

- ・老人クラブ連合会活動支援事業
- ・身障者福祉協会活動支援事業
- ・遺族会活動支援事業
- ・シルバー人材センター支援事業
- ・日赤分区活動支援事業
- ・共同募金委員会活動支援事業

6. 保育事業の増進

- ・保育園、学童保育所の保育事業管理運営代行

雨竜町保育園の基本方針

“園児が楽しく通える保育園”



(交通安全教室 令和2年9月)

雨竜町学童保育所の基本方針

“自主性・社会性・創造性を培う”



(かるたで学ぶ雨竜・空知・北海道 令和3年2月)

今年も除雪ボランティアに感謝

今年も1月26日から2月9日までの内、4日間にわたり、暑寒の里、雨竜高等養護学校2年生、消防職団員の方々延べ93名に独居高齢者等の住宅14戸の除雪ボランティアを行っていただき、皆さんに大変感謝されました。



1月26日 暑寒の里の皆さん

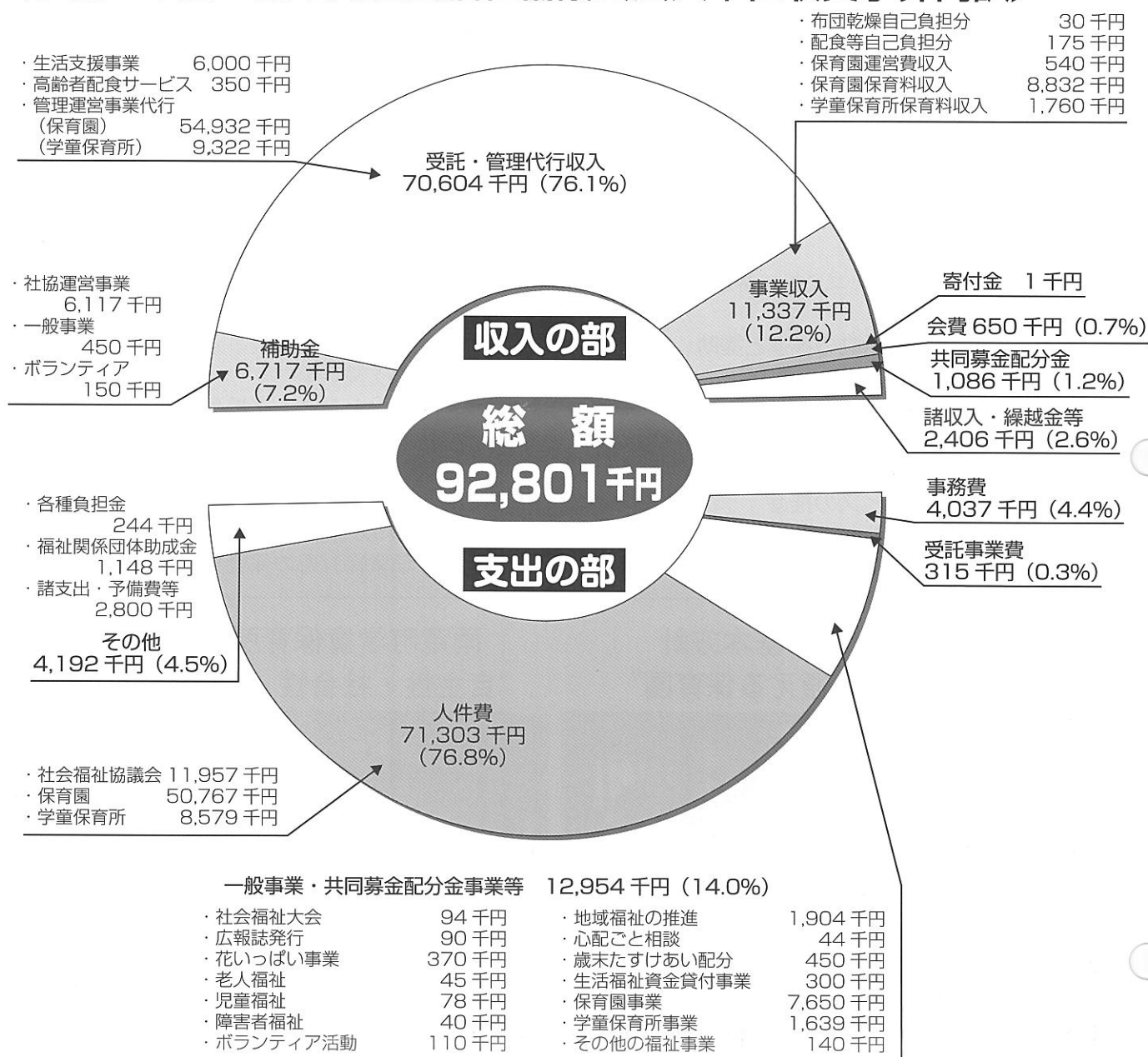


1月31日 消防第1分団の皆さん



1月31日 消防第2分団の皆さん

〔令和3年度 雨竜町社会福祉協議会法人単位収支予算内訳〕



(令和3年度 雨竜町社会福祉協議会社会福祉事業区分資金収支予算)

(単位：千円)

勘 定 科 目	社協拠点	保育園拠点	学童保育拠点
事業活動収入計(1)	79,352	9,373	1,765
事業活動支出計(2)	19,785	59,603	10,613
事業活動収支差額(3)=(1)-(2)	59,567	△50,230	△8,848
施設整備等収入計(4)	445	0	0
施設整備等支出計(5)	0	0	0
施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)	445	0	0
その他の活動による収入計(7)	4,456	54,932	9,322
その他の活動による支出計(8)	65,184	3,902	74
その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)	△60,728	51,030	9,248
予備費(10)	150	800	400
当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)	△866	0	0
前期末支払資金残高(12)	866	0	0
当期末支払資金残高(11)+(12)	0	0	0

● 令和 2 年度 雨竜町社会福祉協議会決算承認 ●

令和 2 年度雨竜町社会福祉協議会決算認定については、6 月 22 日開催の雨竜町社会福祉協議会評議員会において承認いただきました。決算の内容については次のとおりです。

〔法人単位決算〕

(単位：円)

収 入			支 出		
科 目		決 算 額	科 目		決 算 額
事業活動	会費	639,350	事業活動	人件費	65,059,618
	寄付金	1,066,678		事務費	3,767,888
	共同募金配分金	1,078,400		事業費	10,266,883
	町補助金	8,163,000		共同募金配分金事業	948,632
	町受託・管理代行	67,379,400		受託事業費	542,210
	事業収入	12,702,939		負担金	179,000
	その他	873,677		その他	1,104,930
	事業活動収入計①	91,903,444		事業活動支出計①	81,869,161
その他活動	施設整備等補助金	445,000	その他活動	積立資産	1,487,006
	拠点区分間繰入金	20,309,000		町返還金	13,987,967
	その他活動収入計②	20,754,000		その他の活動支出計②	15,474,973
前期末支払資金残高③		7,526,422	次年度繰越金③		22,839,732
合 計 ①+②+③		120,183,866	合 計 ①+②+③		120,183,866

〔貸借対照表〕

(単位：円)

資産の部		負債の部	
【流動資産】	6,050,871	【流動負債】	3,520,139
現金預金	5,995,571	その他の未払金	3,037,728
未収金	55,300	預り金	86,765
		職員預り金	395,646
【固定資産】	17,539,891	【固定負債】	11,194,075
(基本財産)	1,000,000	退職給付引当金	11,194,075
定期預金	1,000,000	負債の部合計	14,714,214
(その他の固定資産)	16,539,891	純資産の部	
器具備品	11	【基本金】	1,000,000
退職給付引当資産	11,194,075	【その他の積立金】	5,315,805
その他の積立資産	5,315,805	【次期繰越活動増減差額】	2,560,743
その他の固定資産	30,000	(うち当期活動増減差額)	(15,263,876)
		純資産の部合計	8,876,548
資産の部合計	23,590,762	負債及び純資産の部合計	23,590,762

令和2年度 雨竜町社会福祉大会



令和2年11月6日、雨竜町公民館大ホールにおいて第34回雨竜町社会福祉大会が開催され、各関係団体並びに多くの町民の皆様のご参加をいただきました。講師の田辺鶴瑛先生をお招きし、「ボランティアしてるつもりがしてもらい」と題した講演では、リラックス体操や映像などを交えた笑いあり涙ありの楽しいひとときを過ごしました。

〔雨竜町社会福祉協議会会長表彰〕

雨竜町社会福祉大会において、多年にわたる社会福祉活動による貢献者に造田社会福祉協議会長より表彰状が次の方々に贈呈されました。

〔民生委員・児童委員としてのご功績〕

- ・植村 伯文さん(第1町内)
- ・高桑 照美さん(第6町内・故人)
- ・本家 由美子さん(第7町内)
- ・田湯 宏枝さん(第9町内)

〔町老人クラブ連合会理事としてのご功績〕

- ・鶴田 軍吉さん(第7町内)



植村 伯文さん

● シルバー人材センターで活動してみませんか ●

○主な仕事 庭木剪定・草刈り・薬剤散布など

○配分金(会員に支払うお金)

時給で仕事により900円～1,000円程度(特殊作業(蜂の駆除など)は、2,500円)。

○基本方針

高齢者が仕事を通じて、健康の保持や生きがいを持ちながら、社会への積極的な参加を図り、地域社会の活性化に貢献しています。安全を第一に体力に合わせて無理のない稼働に心掛けます。

○お問い合わせ先

雨竜町シルバー人材センター事務局(雨竜町公民館 社協内 電話77-2228 担当:南)

● 心配ごと相談所開設 ●

社会福祉協議会では、民生委員・児童委員に心配ごと相談員を委嘱し、毎月1回、心配ごとや悩みについて相談を受ける活動を行っています。なお、同日、行政相談並びに介護相談等もそれぞれの相談員が同席して併せて実施しています。ご利用ください。

○令和3年度心配ごと相談の今後の予定(雨竜町公民館 午後1時30分～午後3時)

月 日	相 談 員	氏 名
8月12日(木)	井 田 幸之助	長 沢 孝 行
9月10日(金)	伊 藤 智 恵	佐々木 晴 美
10月12日(火)	川 村 佐和子	川 口 由紀子
11月12日(金)	遠 藤 直 美	徳 光 忍
12月10日(金)	井 田 幸之助	大 森 郁 子
4年 1月12日(水)	藤 田 直	佐々木 晴 美
2月10日(木)	伊 藤 智 恵	川 口 由紀子
3月11日(金)	長 沢 孝 行	川 村 佐和子

= 赤い羽根

共同募金 =

みなさんのあたたかいご協力
ありがとうございました！
今年もよろしくお願いします。



雨竜町共同募金委員会の令和 3 年度の事業計画・予算及び令和 2 年度の決算につきましては、本年の 3 月と 6 月に開催されました評議員会において承認決定をいただきました。募金にご協力をいただきました町民のみなさまに厚くお礼を申し上げます。

令和 3 年度 雨竜町共同募金委員会事業計画・予算

毎年行われる共同募金運動は、地域福祉の充実を目標として、多くの住民や募金ボランティア等の協力により、福祉を支える活動として大きな役割を果たしてまいりました。

今年も高齢者や障がいを持つ方、子どもたち等を地域として支えて行く社会の実現に向けて「地域の福祉、みんなで参加」をスローガンに募金運動を推進します。

○寄附金会計予算

(単位：千円)

収 入		支 出	
科 目	予 算 額	科 目	予 算 額
共同募金受入金	1,220	共同募金送付金	946
赤い羽根	800	赤い羽根	800
歳末たすけあい	420	歳末たすけあい	146
その他寄附金受入金	1	その他寄附金送付金	1
共同募金配分受入金	812	共同募金配分交付金	1,086
赤い羽根	636	赤い羽根	636
歳末たすけあい	176	歳末たすけあい	450
合 計	2,033	合 計	2,033

令和 2 年度 雨竜町共同募金委員会決算状況

この共同募金は、募金実績額に応じて翌年度に配分金として交付され、各事業に充当されます。令和 2 年度は658千円の配分金を受け、花苗配付による環境美化や社会福祉大会の実施、老人・身障者などの団体や幼児の健全育成のための保育園への支援などに使われています。

○寄附金会計決算

(単位：円)

収 入		支 出	
科 目	決 算 額	科 目	決 算 額
共同募金受入金	1,269,492	共同募金送付金	1,015,314
赤い羽根	838,692	赤い羽根	838,692
歳末たすけあい	430,800	歳末たすけあい	176,622
その他寄附金受入金	0	その他寄附金送付金	0
共同募金配分受入金	824,222	共同募金配分交付金	1,078,400
赤い羽根	658,400	赤い羽根	658,400
歳末たすけあい	165,822	歳末たすけあい	420,000
合 計	2,093,714	合 計	2,093,714

○募金集計表

(単位：円)

区 分	件 数	実 績 額	備 考
戸 別 募 金	754	424,180	各町内会
法 人 等 募 金	37	266,000	
募 金 箱	14	14,114	
ピンバッジ	453	134,397	製作費除く
合 計	1,258	838,691	

○配分金内訳

・老人福祉活動費・支援費	132千円
・障害者等福祉活動費	40千円
・児童や青少年福祉活動	78千円
・社会福祉大会開催事業費	94千円
・広報誌発行費	90千円
・花いっぱい運動活動費	183千円
・心配ごと相談運営費	41千円

= 歳末たすけあい募金 =

令和2年度も歳末たすけあい戸別募金を実施し、多くの皆様のご協力により例年同様の多額の募金が寄せられました。12月下旬、個別支援の見舞金として生活困窮世帯、85歳以上の独居高齢世帯、児童扶養手当全部受給世帯等に配分いたしました。

令和2年度 歳末たすけあい募金収支内訳

(単位：円)

収 入			支 出		
区 分	実績額	備 考	区 分	実績額	備 考
前年度繰越金	165,822		歳 末 見 舞 金	420,000	42世帯
戸 別 募 金	315,800	777戸			
団 体 募 金	115,000	3団体			
合 計	596,622		合 計	420,000	

(収 入) (支 出) (次年度繰越金)

596,622円－420,000円＝176,622円（北海道共同募金会に預け入れ）

【ピンバッジをプレゼントしています】（数量限定）

「今年の竜三郎は雨竜沼湿原に出没！？」

雨竜町共同募金委員会では、ピンバッジを身に着けていただくことで、皆様に赤い羽根をより身近に感じていただきながら「自分の町をよくするしくみ」である共同募金運動を盛り上げていきたいという思いを込めて、寄附金付きバッジの取り組みを行っています。

募金額500円以上のご協力でピンバッジ1個を贈呈します。

バッジの製作費を除いた金額が町の共同募金として福祉活動に使われますので、ご理解いただきご協力をよろしくお願いします。ご希望の方は雨竜町社会福祉協議会（共同募金委員会）窓口まで。



/社会福祉協議会事務局体制/

◇事務局長 逆井 弘
 ◇事務局次長 中野 義久
 ◇業務係長 南 和志
 ◇事務担当主査 藤原理 美

◇非常勤職員 三宅 由美
 ◇非常勤職員 穴吹 義孝